

精魂と映像とのコラボレーション 2014

会期：2014年9月24日～10月6日

(休廊火曜日)

会場：キッド・アイラック・アート・ホール
5階ギャラリー

開廊：18:30～20:00

コラボレーションタイム：19:00 スタート **1500円**

<お問い合わせ先>

キッド・アイラック・アート・ホール
156-0043 東京都世田谷区松原 2-43-11
TEL.03-3322-5564 FAX.03-3322-5676

hhiguma@excite.co.jp (Higuma Haruo)

arthall@kidailack.co.jp (キッド・アイラック)



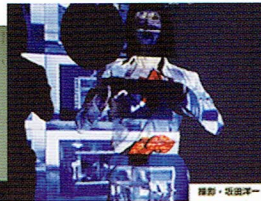
photo: 大久保啓二
hair & make up 轟耳染繪子
costume: 大野知英



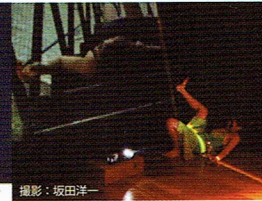
Photo: bozzo



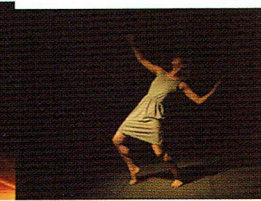
9月26日【金】四戸由香



9月27日【土】関谷泉



9月28日【日】佐藤ベチカ



9月29日【月】江藤裕里亜

9月24日【水】caitlin coker

9月25日【木】細川麻美子

10月1日【水】宮保恵

10月2日【木】K.a.n.a

10月3日【金】小松睦

10月4日【土】田路紅瑠美



撮影: 小野塚誠



Photo: kaori satou



今回の公演は、映像の関与を通して、身体表現者が持っている潜在的なウゴキを響かす表現の試みです。

映像インスタレーション&コラボレーション・ヒグマ春夫

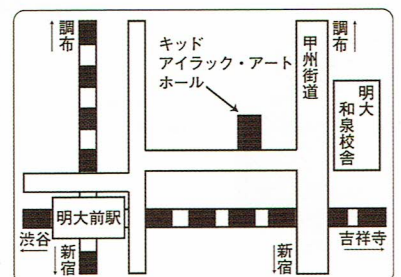


ヒグマ春夫 / HIGUMA Haruo

2004年 個展「水の記憶・ヒグマ春夫の映像試論」川崎市岡本太郎美術館。イスタンブールで「Now Here and As Bare As Can Be」展。テヘラン現代美術館「The Shining Sun」。2005年 府中市美術館でライブ・インスタレーション「深層風景」。2006年 横浜赤レンガ倉庫1号館「落花水・思索」。「落花水・思索」公演は、中国、フランスでも発表。2006年・2009年 越後妻有アートトリエンナーレ。2011年「Ombres et Lumières」サンマロ市、フランスで HAKU-FUKU 公演。2014年 ART MEETING 2014 - 田人の森で遊ぶ - (いわき市)。第4回アートアイラック TOKYO 国際現代美術展 2014。

2008年からヒグマ春夫の映像パラダイムシフト・2006年からACKid 継続中。

企画：ヒグマ春夫／企画協力：尾身美苗
協力：キッド・アイラック・アート・ホール



京王線・京王井の頭線「明大前駅」下車、徒歩2分

9月24日(水) Caitlin coker 19:00 スタート



ケイトリン・コーカー / Caitlin Coker (ダンス)
3歳よりジャズダンスを習い始め、サウス・カロライナ大学在学中モダンダンスやアフリカンダンスに没頭。
来日して2007年「今貂子+綺羅座」舞踏カンパニーに入団。2011年まで諸作品に出演。2008年から現在まで、京都の様々な会場で音楽家やパフォーマーとコラボする中、実験的な試みを体現し、踊りの可能性を探求。2009年から2010年に「きんとと」の金粉ショーに出演。
2012年から、あたしよしこ主催「脳想パフォーマンス」の諸作品に出演。
現在、京都大学で文化人類学の視点から舞踏の実践を研究しつつ、独自の踊りを展開。

photo: 大久保啓二
hair & make up: 吉耳奈輪子
costume: 大野知英

9月25日(木) 細川麻実子 19:00 スタート



細川麻実子 / HOSOKAWA Mamiko (ダンサー)
加藤みや子ダンススペースメンバー
幼少より加藤みや子に師事し、数々の舞踊舞台やアーティストとのコラボレーション企画に携わる。KDspace ブラジル6都市ツアーメンバー。
ベルギーでのダンス留学を経て帰国後は指導者として、また幼児から高齢者まで幅広い年齢層の人とともにダンス作品の創作をしている。
身体の特徴: 独特な質感と破壊性を持ち、変幻自在。様々な環境を即興空間としてとらえ柔軟なアンテナをもつ。
近年は体に障害をもつ人や高齢者を対象に踊りを通して触れ合う活動も行なっている。

9月26日(金) 四戸由香 19:00 スタート



四戸由香 / SHINOHE yoshika (ダンス)
幼少より豊島和子、豊島重之、服部明子等に師事。現在、加藤みや子ダンススペースメンバー。また岡本優主宰のダンス集団TABATHAの本メンバーとしても活動中。2006年-2011年モレキュラーシアターに参加。2012年には並井敬作品「Utsurobune 虚舟」に出演し、イタリア(ローマ、パレルモ)ツアーにも参加。今年10月にメキシコで開催される第42回セルバンティエール国際芸術祭に出演される並井敬作品「ハヤサスラヒメ」にも出演予定。自身の作品ではDANCEPLAN2010でダンスプラン賞、第12回なかの国際ダンスコンペティションで入賞、ソウル国際ダンスコンペティション コンテンポラリー部門 シニアの部で第3位を受賞。今作が5作品目の発表となる。

9月27日(土) 関谷泉 19:00 スタート



関谷泉 / SEKIYA Izumi (パフォーマンス)
NIPAFを見て2007年くらいからパフォーマンスを試み始める。2014年も路上アート研究会をほぼ開催。ちいさなお花見会でバス通りに寝転んで空を見る行為。異鴨駅周辺で行った「夏のゆうべの音を聞く会」においてわたしが気づかなかった音、参加者が触れた音に出会う。そのほか広瀬真咲さん主催のポエトリーアクションに出演。ACKidで山本伸樹さんとコラボパフォーマンス。kitenにて月読彦さんと「月にすっぽん」パフォーマンス。しょっちゅう迷子になりますが今はパフォーマンスアートの沼で泥だらけになりたい。

9月28日(日) 佐藤ペチカ 19:00 スタート



佐藤ペチカ / SATO Pechika (ダンス)
愛媛生まれ。16才より踊る。田舎でバレエを始め、上京して、ジャズ、ソシアル、ショーダンスなど。1995年より、ソロ活動開始。近々では、「ダンスの犬 ALL IS FULL」作品に出演。また昨年6月より、東陽町アートスペース「kiten」にて、深谷正子さんと「GUU-偶-シリーズ」を月イチで展開、Vol.①~③と試作を重ねる。神田にて毎木曜夜、「ペチカのやさしいヨーガ」クラスを開講。http://ameblo.jp/po-orn-am

9月29日(月) 江藤裕里亜 19:00 スタート



江藤裕里亜 / ETO Yuria (ダンス)
5歳からモダンダンスを始める。日本大学芸術学部演劇学科洋舞コース卒業。加藤みや子ダンススペース所属。卒業前から様々な作品に出演し、また自ら作品を創作・発表。2014年ダンスプロジェクト mome を始動、6月に第1作目を上演する。

10月1日(水) 宮保恵 19:00 スタート



宮保恵 / MIYABO Megumi (ダンサー)
音大在学中にミュージカル劇団に所属。卒業後、コンテンポラリーダンスとクラシックバレエに没頭。05年創作活動開始。07年宇宙人ユニット chiffon 結成。年に1~2本ペースでソロ作品を発表しながら、美術館・ギャラリー・カフェなど、あちこちで即興で踊る。http://megumim.exblog.jp/

(写真: 小野塚誠)

10月2日(木) K.a.n.a 19:00 スタート



K.a.n.a (painter, art performer)
青山学院女子短期大学芸術学科卒業。油彩や水彩などの絵画作品制作を続ける。

CDジャケットやフライヤーなどのアートワーク制作、アートユニット See the Sea での活動を経て、現在はイベントや野外フェスでのライブイベント、身体表現パフォーマンスを中心に活動。

美術家や音楽家とのコラボレーション、ギャラリーや劇場、ライブハウスなど、国内外でパフォーマンスを行う。本年は、アジア・ヨーロッパへ遠征。師はおらず独自に踊り始め、自身の祈りを探求中。

10月3日(金) 小松睦 19:00 スタート



小松睦 / KOMATSU Mutsumi (ダンス)
宮城県気仙沼市出身。日本大学芸術学部演劇学科洋舞コース卒業。在学中、加藤みや子に師事。卒業制作にて震災をテーマに、亡きバレエの恩師へ捧ぐ作品【いま鳴る汽笛は出航の合図】、13年にソロ作品【住まうモノたち】を発表。平原慎太郎、MOKK等の作品に参加。

10月4日(土) 田路紅瑠美 19:00 スタート



田路紅瑠美 / TOJI Kurumi (ダンス)
17歳より加藤みや子に師事。加藤みや子ダンススペースカンパニーメンバー。日本大学芸術学部演劇学科洋舞コース卒業。芸術学部長賞を受賞。大学卒業後にダンスが好きになり、以降積極的に創作活動を続けている。2010年「The Last Dinner」で第1回ダンスクリエイションアワード創作部門第1位受賞。2012年横浜ダンスコレクション EX コンペティションIIファイナリスト。小学校用の教材で振付をしたり、映画や演劇、ミュージシャンとのコラボレーションなどにも挑戦している。その他、東野祥子、白神ももこ、珍しいキノコ舞踏団などの作品に参加。

10月5日(日) 桜井陽 19:00 スタート



桜井陽 / SAKURAI YO (ダンス)
子供の頃よりクラシックバレエを習うその後モダンダンスを藤井公利子に師事
近年は美術館やギャラリー・屋外などさまざまな場所で踊る
今後は旅する小さな家(2つの場所で起こること)建築作品とのコラボレーションを予定。

10月6日(月) 尾身美苗 19:00 スタート



尾身美苗 / OMI Minae (ダンス)
加藤みや子に師事。並井敬舞踏学校、School of Toronto Dance Theatre 卒業。カナダではバンド「ANAEQ」にメンバー入りライブではボイスなども担当。音楽家、映像作家、ペインター等とコラボレーションや、即興ダンスなどをメインに独自の表現方法を探求。2014年、ヒグマ春夫のパラダイムシフトに念願の出演を果たす。